



オプションで噛み込み検査機能を追加 X線検査機「AD-4991シリーズ」

エー・アンド・ディ



エー・アンド・ディは、X線検査機「AD-4991シリーズ／PROTEX SERIES」に、包装工程で発生する可能性があるシール部の「噛み込み」を検査する機能のオプションを追加した。

包装シール部に商品が噛み込むと、気密性が保てず、品質を保持できなくなる可能性がある。そのため、食品工場では、商品が噛み込んでいないか、検査担当者の目視による全数チェックなど、多くの手間と時間をかけて出荷前検査を行っている場合がある。また、包装紙によっては、中の商品が見えないことや、光学カメラや光電センサーでの検知ができないことから、噛み込み検査は生産ラインにおいて悩みの種になっている。

そこで、同社ではX線検査機「AD-4991シリーズ」のオプションとして、新たに噛み込み検査機能を追加した。噛み込みが発生すると、撮像された画像上に色付きで表示される。

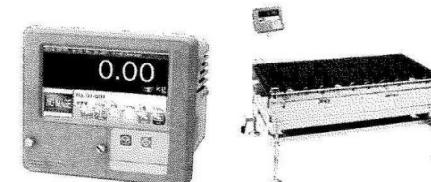
「AD-4991シリーズ」は、今年6月から制度化されるHACCP管理に貢献するX線検査機として注目されている。主な特徴としては①スリムデザインの省スペース設計、②1000種類の検査対象製品を画像とともに登録、③見やすい15インチカラータッチパネルを標準装備、④USBメモリを用いたレポート出力、⑤オートセットで商品登録・簡単操作、⑥ベルトの着脱が容易、⑦外部機器との接続、⑧テストレポート機能、⑨画像スクリーンショット機能、など。

[URL] <https://www.aandd.co.jp>

HACCP管理に貢献できるウェイトチェック用インジケータ 「AD 4412-CW」

エー・アンド・ディでは、最大1000品種の被計量物を登録できるウェイトチェック用インジケータ「AD 4412-CW」を取り扱っている。本品は、表示部が7インチカラータッチパネルで、ローラーコンベア式チェックスケールやベルトローラー式チェックスケールに接続して利用することができる。

主な特徴は、①表示部に7インチカラータッチパネルを搭載し、簡単操作を実現、②最大1000品種の被計量物を登録可能、③フィードバックコントロール出力機能、④3種類の計量モード(通過計量／停止計量／静止計量)、⑤操作履歴、計量履歴、ヒストグラム、Xバー／R管理図、集計結果をレーザープリンタで印刷可能、⑥計量結果などのさま



ざまなデータを無線LANでスマートフォンやタブレットに表示可能、⑦USBメモリでAD 4412-CWの設定値の書き出し・読み出しが可能、⑧USBメモリに操作履歴、計量履歴、ヒストグラム、管理図、集計データを保存し、パソコンに取り込むことが可能、など。

問い合わせ先 株式会社エー・アンド・ディ
営業企画部

TEL : 03-5391-6134

[URL] <https://www.aandd.co.jp/>

フード
月刊 ケミカル
2020 (6) 422

特集1

再評価される乳化剤

特集2

次亜塩素酸水の正しい知識と
現場活用



月刊『フードケミカル』2020年6月号

発行元：株式会社 食品化学新聞社